

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ -----
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 84 号 2015.9.10
□ ■ □ -----

9月、スーパーの店先にみずみずしい梨の並ぶ季節になりました。

市川の特産品でもある梨の栽培を始めたのは、八幡に住んでいた川上善六です。善六は、寛政年間（1789～1801）、当時梨の栽培が盛んだった尾張・美濃の地方を訪れ、梨の枝を持ち帰りました。その枝を葛飾八幡宮の境内で接木したのが市川の梨栽培の始まりだといわれています。

図書館では、市川の梨を使ったグルメとスイーツ情報が満載のパンフレット「市川のなし 2015」を配布中です。どうぞご覧ください。

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆ 行徳図書館臨時休館のお知らせ

○ 行徳支所等設備点検のため、行徳図書館は 9 月 12 日（土）休館いたします。ご不便をおかけしますが、皆様のご協力をお願いいたします。

◆ 自動車図書館・二俣公務員宿舎ステーション巡回終了のお知らせ

○ 二俣公務員宿舎が廃止になることに伴い、同ステーションへの巡回は、9 月 16 日（水）をもちまして終了いたします。10 月以降の巡回はございませんのでお気をつけください。長い間のご利用ありがとうございました。

◆ 「生きている虫が図書館にやってくる！」を開催します！

市川市自然博物館から、生きている虫がやってきます！本物の虫を見て、さわって、図書館の本と比べてみませんか？博物館の学芸員さんのお話も聞けます。

○ 開催日時 9 月 12 日（土）11 時～11 時 30 分

○ 場所 中央図書館内こどもとしょかん くつろぎ広場

○ 対象 小学生

○ 申込み 事前申込みは必要ありません。開始 5 分前までにこどもとしょかんに集まってください。

■ ■ テーマ展示 □ -----

◆ 中央図書館

○ 「デザイナー－暮らしを彩るかたち」（9～10月）

今年は、本阿弥光悦が徳川家康から京都の鷹峯の地を拝領し、芸術村を作って400年目にあたることから、琳派400年の記念の年といわれています。俵屋宗達の「風神雷神図屏風」、尾形光琳の「燕子花図屏風」や「紅白梅図屏風」。一度見たら忘れられない大胆な構図とすぐれたデザイン性は今もなお多くの人々に愛されています。

デザインが関わるのはこうした美術品ばかりではありません。私たちの住まいや、衣服、毎日使う食器やスマートフォンのかたち、目にする電車の広告ひとつにもデザインが何らかの形で関わっています。

近年では地球環境に配慮したエコ・デザイン、あらゆる人の使いやすさを考慮したユニバーサル・デザインといった考え方も浸透し、デザインは社会の価値観の変化と共に、より広がりを持つ言葉となりました。

私たちの暮らしを彩るかたち、デザインとは何か。広く豊かな世界を見つめてみませんか。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1170.html>

◇ 『琳派のデザイン学』 三井秀樹／著（NHK出版 2013）

現在も人々に愛される琳派の魅力はどこにあるのでしょうか。日本美術の特徴である平面的な表現性、非対称や余白の美は、ジャポニスムとして西洋美術に大きな影響を与えました。近代デザインを振り返ったとき、琳派の美学との多くの共通性に気づかされます。本書は琳派とデザインという視点から、日本人の美意識をもとに、俵屋宗達からバウハウスを経て、「クールジャパン」と言われる現代の日本文化までを紐解いていきます。

◇ 『世界デザイン史』（美術出版社 2012）

デザインという言葉はよく耳にしますが、その解釈は決して一様ではありません。あるときはモノづくりの契機と見なされているかと思うと、商品販売のための商業的戦略にすぎないと見なされることもあります。デザインの諸問題は、機械生産の発達と共に生じてきました。近代デザインの歴史の始まりには産業革命が大きく影響しているのです。社会状況の変化の中で、デザインの歴史がどのように展開してきたのかを理解

する手助けとなる 1 冊です。

◇『絵で表す言葉の世界：ピクトグラムは語る』村越愛策／著（交通新聞社 2014）

街にあふれる看板や標識。誰もがわかりやすい絵文字は、ピクトグラムと呼ばれています。例えばトイレの「男女マーク」や、非常口の「走っている人型」の絵は皆が思い浮かべることが出来るでしょう。1964年の東京オリンピックは、世界中の人々が集う国際行事のために、視覚言語の役割は大きいとして、「デザイン計画はすべてそれに基づく」というポリシーに沿って進められました。各種競技を示すピクトグラムや会場の案内表示の成功は、その後各国関係者に大きな影響を与えることとなりました。言葉の壁を越えようとするデザイン、ピクトグラムの世界に目を向けてみませんか。

.....

◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
